



中川診療所の再開と「いきいきバス」の運行開始



西条市は、中川診療所と大保木診療所の二つの市立診療所を運営しています。いずれも周辺地域にお住いの皆さんにとっては、日常生活に欠かすことのできない大切な医療機関です。

そのうち、昨年10月に休止した中川診療所が、6月から再開の運びとなりました。存続について大変ご心配をいただいておりますだけに、嬉しい限りです。後任をお引き受けいただいた近藤クリニックの近藤伸子先生には、大変感謝をいたしております。これから、毎週水曜日の午後と土曜日の午前に診察を再開する診療所は、丹原西部地域の皆さんにとって本当に心強い存在となることでしょう。

それにしても、昨年までの37年間もの長きにわたり、中川診療所で診察を担当いただいた横山病院の横山闌（あきら）先生・卓先生には、只々頭が下がるばかりです。市民を代表して、心からお礼を申し上げます。

一方、大保木診療所でも、秋山医院の秋山一磨先生に4月から毎週木曜日の診察にご協力をいただいております。前任の石川内科の石川義臣先生の5年間にわたるご苦勞にも、市民を代表して厚くお礼を申し上げます。スムーズにバトンタッチすることができて一安心です。

また、後任医師の確保に、調整・ご尽力をいただいた松浦裕会長をはじめとする西条市医師会の先生方にも、改めて深く感謝申し上げる次第です。

そしてもうお一人、大保木診療所を支えてくださっている大切な方をご紹介します。診療所の隣にお住いの十亀高男さんです。サル・イノシシも出没する山間部において、冬期における屋根の雪降ろしなどのほか、診療所の管理に多くのご協力をいただいております。縁の下の力持ちあってこそこの施設です。これからも頼りにさせていただきたいと思います。よろしくお願いします。

そして、中川診療所の一時診療休止を契機として、75歳以上のご高齢の皆さんの通院や買い物を支援するため、『いきいきバス』と名付けた事業を7月1日から開始することとしました。バスに乗って外出することから「行く」という意味と、この事業によって外出の機会を増やし「生き生き」と暮らしていただくとの願いを込めて付けた名前です。市内を起点・終点とする路線バスを、1乗車100円で利用することができます。6月中旬には、対象の皆さんに利用者証などの発行案内を送付いたしますので、手続きをしていただければと思います。ぜひご利用ください。

『いきいきバス』、まもなく発車オーライです。

移動市長室を実施しています

市長が各総合支所で執務を行い、市民の皆さんの声を直接お聞きし、市政に地域の実情や課題などをより反映させるため、5月から「移動市長室」を実施しています。

その際に市長との意見交換を希望される、各総合支所管内で活動するグループ・団体などを募集します。今後の開催日程などは、広報さいじょうや市ホームページなどでお知らせしますので、皆さんのご参加をお待ちしています。

■問合せ 市庁舎本館市民生活課 市民相談係 TEL0897-52-1243



**図書が寄贈
されました**
4月18日に古川自治会、御所神社氏子会から、市内小・中学校、公民館等へ図書が寄贈されました。図書は寄贈を受けた施設において、活用させていただきます。

- 個人
○高橋行親（吉田）
○長井久氏（高田）
■各種団体
○市立飯岡小学校PTA
○済生会西条病院売店
○明治大学校友会西条支部
○西条商工会議所女性会
○（株）こっこー ○ふじ美会
○赤天狗歌謡クラブ

**ありがとうございます
ございました**
次の方々からまごころ銀行へご厚志をいただきました。心からお礼申し上げます。（順不同 敬称略）